

下水道事業特別会計

留萌市都市環境部上下水道課管理係
TEL 0164-42-2049

総括

下水道は「汚水の排除」「浸水の防除」「河川・海域の水質保全」の3つの役割を持ち、市民一人ひとり、そして次の世代の市民が快適な生活と良好な環境で過ごすための重要な都市施設(財産)です。令和2年度の下水道事業特別会計の決算状況は、収入1,629,614,229円(繰越明許費財源14,500,000円除く。)に対して支出1,629,614,229円であり、収入支出差引及び単年度収支については収支均衡のためプラスマイナス0円となりました。収入においては、建設工事に伴う補助金及び市債の増により前年度より増加しました。支出においては、雨水管渠布設工事等による下水道建設費の増により、増加となりました。建設事業の概要は、施設では浄化センターの老朽化した機械・電気設備の更新工事を実施しました。管渠では未普及地区解消として東部・潮静地区の汚水管・雨水管布設工事等を実施しました。

処理区域内人口は17,076人で水洗化人口は15,193人、水洗化率は89.0%、普及率は85.3%となっており、下水道使用量は1,513,424m³となっております。

収入

■前年との比較

- ①受益者負担金
前年度と比べ受益者の増加による増。
- ②下水道使用料等
水洗化率は昨年度と同様ながら、水洗化人口の減少に伴う使用水量の減少による減。
- ③⑤国庫支出金・市債
補助事業の増加に伴う増。
- ④繰入金
投資事業の支出の増等に伴う基準内繰入の増加による増。

(単位:千円、%)

予算科目	令和2年度			令和元年度		令和元年度決算との比較	
	予算額	決算額 A	構成比	決算額 B	構成比	C (A-B)	C/B
①受益者負担金	8,028	8,028	0.5	5,796	0.4	2,232	38.5
②下水道使用料等	347,295	354,879	21.6	356,345	23.4	△ 1,466	△ 0.4
③国庫支出金	383,354	317,793	19.3	252,191	16.6	65,602	26.0
④繰入金	405,128	390,384	23.7	380,726	25.0	9,658	2.5
⑤市債	616,400	563,900	34.3	525,000	34.4	38,900	7.4
⑥その他	9,049	9,130	0.6	524	0.0	8,606	1642.4
合計	1,769,254	1,644,114	100.0	1,520,582	99.8	123,532	8.1

支出

■前年との比較

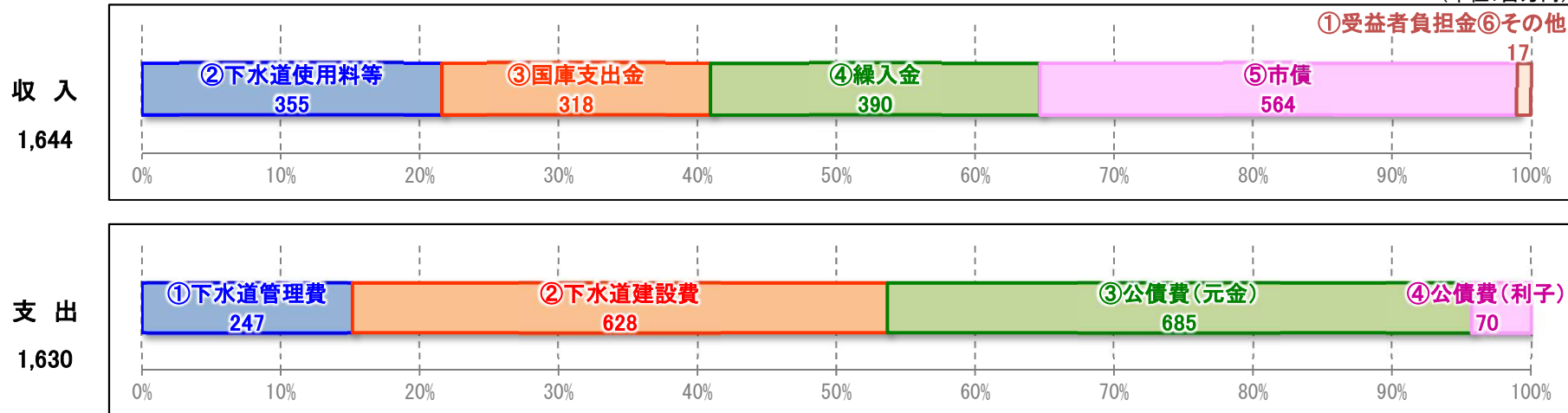
- ①下水道管理費
浄化センター耐震診断事業費の増による増。
- ②下水道建設費
浄化センターの更新工事、汚水管、雨水管の布設等補助事業の増加による増
- ③④公債費
元金－元金償還終了と元金償還開始の差額による減。
利子－未償還残高の減及び利率低下による減。

(単位:千円、%)

予算科目	令和2年度			令和元年度		令和元年度決算との比較	
	予算額	決算額A	構成比	決算額B	構成比	C(A-B)	C/B
①下水道管理費	277,744	246,569	15.2	237,335	15.6	9,234	3.9
②下水道建設費	731,410	627,858	38.5	500,340	32.9	127,518	25.5
③公債費(元金)	684,719	684,719	42.0	701,152	46.1	△ 16,433	△ 2.3
④公債費(利子)	73,459	70,468	4.3	81,755	5.4	△ 11,287	△ 13.8
⑤その他	1,922	0	0.0	0	0.0	—	—
合計	1,769,254	1,629,614	100.0	1,520,582	100.0	109,032	7.2

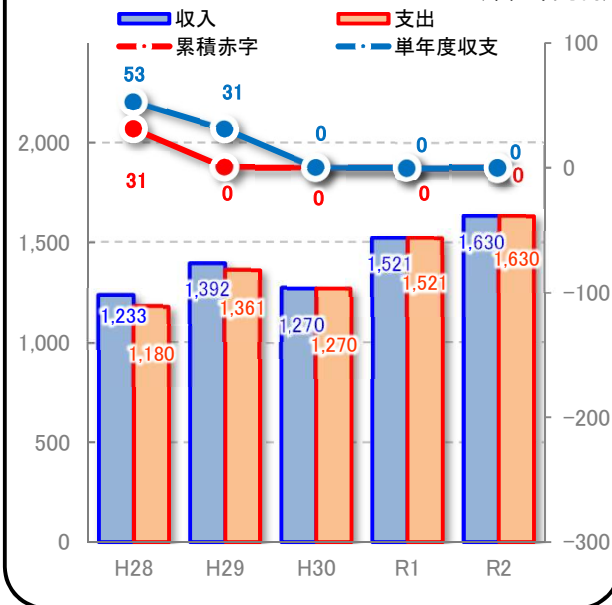
収支の状況（令和2年度決算）

(単位:百万円)



単年度収支と累積赤字の推移

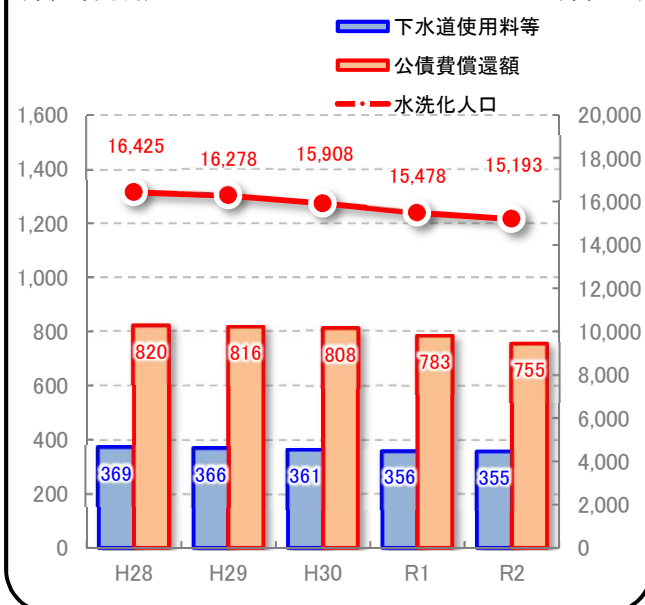
(単位:百万円)



水洗化人口・公債費償還額・下水道使用料等の推移

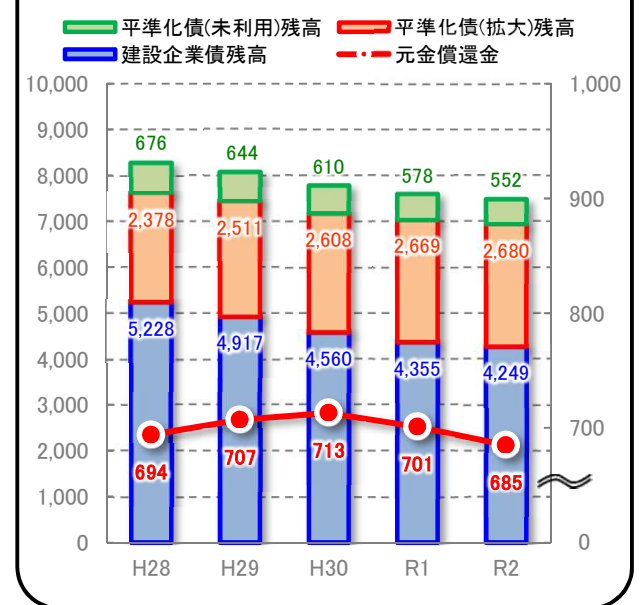
(単位:百万円)

(単位:人)



下水道整備に要した企業債の推移

(単位:百万円)



令和3年度執行状況（9月30日現在）

収入

■収入の状況

- ①受益者負担金 ほぼ納期通りの収入となっております。
- ②下水道使用料等 前年度とほぼ同じ収入率で推移しています。
- ③国庫支出金 国からの補助金で、既収入は工事前払い金に係るものです。その他は年度末の収入となります。
- ④繰入金 市から下水道事業への繰出し(負担)で、年度末の収入となります。
- ⑤市債 下水道整備のための借金で、年度末の収入となります。
- ⑥その他 移設補償金で、工事完了後の収入となります。

(単位:千円、%)

予算科目	令和3年度収入状況		
	予算額	収入済額	収入率
①受益者負担金	11,083	11,251	101.5
②下水道使用料等	356,588	146,573	41.1
③国庫支出金	418,900	90,090	21.5
④繰入金	404,904	0	0.0
⑤市債	669,800	0	0.0
⑥その他	31,061	0	0.0
合計	1,892,336	247,914	13.1

支出

■支出の状況

- ①下水道管理費 一般管理費、管渠維持費、浄化センター費などの維持管理費用は例年並みに推移しています。
- ②下水道建設費 下水道施設の改修(耐震化)工事や雨水・汚水管の設計委託、布設工事に係るもので、年末から年度末にかけて工事等が完了する予定でその後の支払いになります。
- ③④公債費 市債(借金)の返済は、9月及び3月払いのため予定通りの執行となっています。

(単位:千円、%)

予算科目	令和3年度支出状況		
	予算額	支出済額	執行率
①下水道管理費	238,563	86,542	36.3
②下水道建設費	906,660	204,630	22.6
③公債費(元金)	681,931	339,806	49.8
④公債費(利息)	62,182	31,553	50.7
⑤その他	3,000	0	0.0
合計	1,892,336	662,531	35.0

※9月末時点で収入済額に対して支出済額が上回っていますが、国庫支出金・繰入金・市債の収入が年度末となるためであり、不足分については会計間の一時借入によって補っています。